

| 団体名 | 事業等の名称 | 事業実績の概要 | | | | 交付決定 年月日 | 交付金額 (単位:円) |
|--------------------|-------------------------|---|--|---|--|-------------|----------------|
| | | 事業の目的 | 事業の実績 | 事業の成果 | 事業実施団体による自己評価 | | |
| 清新地区救急医療情報ケース整備委員会 | 清新地区救急医療情報ケース整備事業 | 清新地区内高齢者・障害者の救急救命活動の迅速化、清新地区内セーフティネットの構築 | <p>昨年度から引き続き、清新地区内の①65歳以上の1人暮らしの方②65歳以上の日中1人暮らしの方③どちらかが77歳以上の夫婦のみ世帯④障害のある方等、病気や怪我などの緊急時の対応に不安のある方を対象に、利用者本人の医療事項を記す緊急連絡表とその収納用のプラスチックケース「とっさの時のあんしんケース」を申請に基づき配付した。</p> <p>今年度から新たに消防隊進入口マークシールおよびレスキューブザーを併せて配布した。</p> <p>また、より多くの方が利用できるよう、チラシやポスター等による周知を行った。</p> | <p>チラシやポスター等による周知により602名の方々に配布した。救急医療情報ケースの利用者が病気やけがなどの緊急時、救急隊員が冷蔵庫の中の救急医療情報ケースの中身を確認することで、利用者本人の身元や日頃の身体状況が速やかにわかり、迅速かつ的確な救護をすることが可能になり、搬送先の病院においても医療行為の参考や家族等との連絡に役立てることができる体制を整えることができた。</p> | <p>清新地区の高齢化率は15.9%(4,514名)と年々増加している。地区内の高齢者等の生活上の不安解消、軽減を図れたと思われる。</p> | H23.7.1 | 397,000 |
| 清新鼓笛隊 | 鼓笛のリズムで明るく楽しく元気なまちづくり事業 | <p>隊員数を増やすことにより、①清新地区の各種団体が企画しているイベントを盛り上げ、②清新小学校、小山小学校における児童の健全育成を図り、③鼓笛隊活動を通じて今後の地区の担い手を育成し、地域の青少年育成団体として永続的に活動し、地域の活性化を図る。</p> | <p>清新ふるさとまつりにて演奏出演 清新地区敬老会にて演奏出演 清新地区町民運動会開会式にて演奏出演 清新鼓笛隊創立40周年記念発表会開催</p> | <p>① 地域の多くの方に清新鼓笛隊を知ってもらうことができた。 ② 地域の各イベントにて鼓笛の演奏でイベントを盛り上げることができた。 ③ 楽器が新しくなったことにより、より素晴らしい演奏をすることができた。 ④ 楽器が増えたことにより、記念発表会に多くのOBが参加することができ、迫力のある素晴らしい演奏ができた。</p> | <p>創立40周年の記念すべき年に楽器を新しくできたことは、清新鼓笛隊として大きな足跡を残すことができた。今後も地域の青少年育成団体として永続的に活動することができる。また、事業に参加したことにより、地域のイベント出演回数が増えたこととはとても素晴らしい実績となった。</p> | H23.7.1 | 359,000 |

| 団体名 | 事業等の名称 | 事業実績の概要 | | | | 交付決定 年月日 | 交付金額 (単位:円) |
|-------------|--------------------------|---|--|--|--|-------------|----------------|
| | | 事業の目的 | 事業の実績 | 事業の成果 | 事業実施団体による自己評価 | | |
| 清新第二自治会 | 自治会内交流による絆づくり事業 | まち歩き(魅力探し)など活力ある自治会活動を展開することにより会員同士の交流促進を図る。また、これまで地区内の地域活動団体の情報や地域の課題点等について、情報発信が行われていないか、行われていても個々に行われているのが現状であることから、本事業により、これらの情報を自治会だよりに集約し、広く情報発信することにより、会員相互の共通認識の醸成を図り、さらに、活力ある自治会活動をアピールすることにより、自治会未加入者の加入促進等を行ない、もって、自治会内の絆づくり、ひいては、清新地区の絆づくりの一助とすることを目的とする。 | 自治会だよりをカラー化、紙面拡大し4回発行した。自治会内全世帯(自治会未加入世帯にも)に配布するため各回1,500部発行した。 | 自治会だよりがカラー化、文字を大きくしたため読みやすくなった。自治会だよりが親しみを持たれ、読まれる実績も約14%UPした。自治会の活動、各団体の活動状況等を発信することにより、加入促進、地域活性化、融和と絆が深まった。自治会に加入していない世帯には、通常の見返しは回っていないが、孤立を防ぐため自治会だよりはそのような世帯にも配布している。自治会だよりを楽しみにしているという声もきかれた。 | 自治会だよりをカラー化、紙面拡大したことにより自治会活動の情報発信がしやすくなった。自治会活動の理解が深まったのではないかと。編集会議を立ち上げ円滑な発行と継続性が高まった。また自治会の問題の共有化が図られた。 | H23.7.1 | 472,000 |
| 自治会法人すみれ自治会 | 地域及び地域活動の情報発信および広報に関する事業 | 広報誌等を利用し、自治会活動を幅広く情報発信することにより、諸活動への参加者増加を図る。また、共同住宅居住者に多い自治会未加入者の加入促進を図る。 | 「自治会ニュース」の発行及び「加入促進パンフレット」の作成を行い、全世帯に配布を行った。 広報誌等を利用し、自治会活動を幅広く情報発信することにより、自治会活動への参加者増進を図った。 また、共同住宅居住者に多い自治会未加入者の加入促進を図るため、加入促進パンフレットの配布を行った。 以上の取り組みにより、自治会活動の情報発信が推進されるとともに、住民相互間のコミュニケーションの活性化が図られ、地域における課題解決と活性化につなげることができた。 | ○居住する全世帯に対し、自治会活動の情報を広く発信することができた。 ○今回の活動を機に、新たに自治会に加入する世帯があり、一定の事業効果を上げることができた。 ○今回のような情報発信に関し、継続を希望する居住者の声が多く聞かれた。 | 今まで、すみれ自治会の活動に関する情報発信が十分に行われていなかったため、居住者より、自治会活動の詳しい内容が知りたいという要望があった。 また、会員の高齢化が進行しており、地域におけるコミュニティの確保や、自治会活動の活性化など、今回の活動により、情報発信を通じた、事業実施の必要性を強く感じた。 今後、継続した情報発信を行うことにより、自治会活動及び地域の活性化を図っていきたい。 | H23.8.1 | 470,000 |

